

千林駅(京阪本線)③

京街道を逆行して七曲がりへ

千林大宮駅・関目高殿駅(地下鉄谷町線) 関目駅(京阪本線)
関目成育駅(地下鉄今里筋線)

「大阪あそび歩マップ集」
その3 No.113・No.127

京阪千林駅

①千林商店街

野崎街道沿いにできた商店街で、京阪千林駅から地下鉄千林大宮駅まで東西660メートル、両側には約220の店舗が並んでいます。江戸時代から続く活気と賑わいは大阪でもトップを争うほど。その活気と賑わいの源である、気さくで飾らない地元のおばちゃんたちの鋭いコメントを求めて、よくテレビ局が街頭インタビューにやってきます。

②ダイエー1号店跡

日本で最初のスーパーマーケットといわれるダイエーは、昭和32年(1957)に当地で主婦の店ダイエー(ダイエー薬局)としてオープンしました。現在、駅前にあるドラッグストアがダイエーの1号店だったところです。当時の薬局の価格競争の名残からか、いまでも千林の薬局は安いといわれています。

③角屋

懐かしい感じのする店構えの甘味処です。夏はアイスモナカ、冬は回転焼きが人気。

④京街道

京街道は、豊臣秀吉が文禄年間(1592~96)、淀川左岸の堤防を改修して堤防上に陸路を開きました。大坂と京都を結ぶ最短ルートです。大坂城京橋口が起点ですが、江戸時代後期に京街道が東海道に加わり、起点は高麗橋になりました。街道沿いには、守口宿、枚方宿、淀宿、伏見宿が設けられ、江戸時代は参勤交代の大名行列で賑わいました。

千林、森小路などは京街道を中心に栄えた集落です。因みに、京都の人が大坂に来るときは、「大坂街道」と呼びました。京街道沿いはよく整備されており、道標や説明板が随所にみられます。

⑤関目の七曲がり

関目あたりの京街道は、右へ左へとカーブしています。大坂城防備のため、敵軍がまっすぐ進めなくすると同時に、敵の進軍を俯瞰して陣容や兵数を知るために、秀吉がわざと道路を狭く、



しかも曲がりくねらせて造らせたと伝えられています。秀吉が仕掛けた罠ですね。さらに進むと、野江内代駅の北側には、「野江の七曲がり」が待ち構えています。

⑥関目神社

「関目」という地名は中世のころからあり、この地に見張り所(目で見る関所)があったことから名づけられたといわれています。秀吉が大坂城築城の際、鬼門にあたる当地に、鎮護のため「毘沙門天」、「牛頭天王」を勧請し、祠を建立したのが起源といわれています。



地下鉄関目高殿駅

